

みよちゃん

社協だより 95

令和4年7月発行
御代田町社会福祉協議会

「みよちゃん」は皆様の社協会費、共同募金で発行されています



利用者と一緒にライ麦ストロー作り

東城美苗

御代田町社会福祉協議会のディサービスやグループホームでは、利用者さんのレクリエーションに町内産のライ麦を使ったストローづくりを取り入れています。

ボランティアの方々にもお手伝いしていただきながら、やりたい方が自然に集まりみんなで和気あいあいとした雰囲気の中で作業しています。昔ライ麦を育てていた方も多くいて、麦をストローにして飲んだり、虫かごを編んだ思い出など、お喋りに花が咲いています。

ボランティアの方々にも一緒に作業することで、元気をもらえると喜んでいただいています。

その後、やまゆり共同作業所での消毒、乾燥、梱包の工程を経て、できあがったストローはオンラインショップなどで販売しています。ライ麦ストローは、口当たりが優しく、繰り返し使えて、使った後は土に還り循環します。昨年度よりふるさと納税の返礼品にも選定されました。他市町村の方々が視察に来られたり、小中学校生からも学習に使いたいと声をかけていただいたり、様々な方に關心を持ってもらっています。

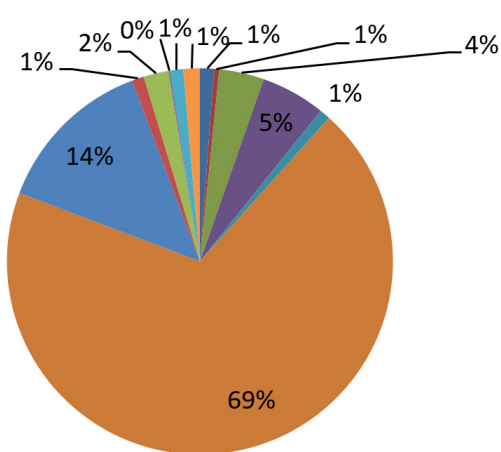
ライ麦ストローを地域の方々と一緒に作ることを通して、自然環境や持続可能な社会への意識を深めることや人と人がつながって支え合っている「MYOTTAライ麦ストロープロジェクト」としての取り組みの一環になります。

今季も一緒に収穫や作業していただけるサポートメンバーを募集していますので、興味のある方はお声かけいただければ幸いです。

収入

科目	金額	構成比
社協会費	4,136,300	1.16%
寄付金	1,554,800	0.44%
補助金	13,370,266	3.76%
受託金	19,201,604	5.40%
事業収入	3,215,481	0.90%
介護保険収入	245,533,401	69.10%
障がい福祉サービス収入	48,013,400	13.51%
就労支援事業収入	3,569,189	1.00%
サービス事業収入	7,453,367	2.10%
その他	471,494	0.13%
サービス活動外収益	3,909,651	1.10%
特別収益	4,896,966	1.38%
合計	355,325,919	

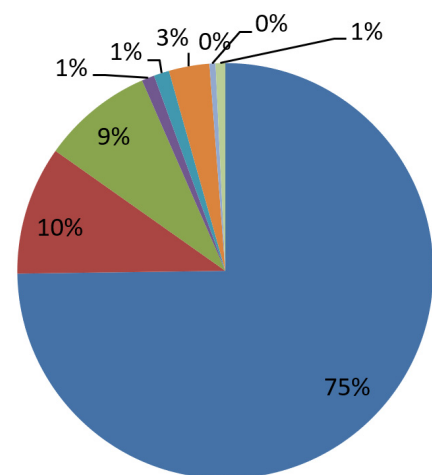
- 社協会費
- 寄付金
- 補助金
- 受託金
- 事業収入
- 介護保険収入
- 障がい福祉サービス収入
- 就労支援事業収入
- サービス事業収入
- その他
- サービス活動外収益
- 特別収益



支出

科目	金額	構成比
人件費	287,260,182	75.49%
事業費	38,448,403	10.10%
事務費	33,209,163	8.73%
就労支援事業費用	3,802,549	1.00%
助成金費用	4,590,040	1.21%
減価償却費	12,081,041	3.17%
国庫補助取崩額	△ 1,799,972	-0.47%
サービス活動外費用	0	0.00%
特別費用	2,922,654	0.77%
合計	380,514,060	

- 人件費
- 事業費
- 事務費
- 就労支援事業費用
- 助成金費用
- 減価償却費
- 国庫補助取崩額
- サービス活動外費用
- 特別費用



活動の様子



フードバンクみよた



むつみ会



生活応援パック



1. 共同募金配分金事業

共同募金配分金額：2,355,358円

- (1) オレンジカフェ 開催回数：4回 参加延数：53人
- (2) 一人暮らし高齢者むつみ会 開催回数：5回
- (3) おせち料理配達事業 食数：32食
- (4) ひとり親家庭向け事業
「生活応援パック」の配布：140世帯
- (5) 第36回みよた町民ふれあい広場 ⇒中止
- (6) 第43回御代田町社会福祉大会 参加者数：86名
- (7) 社協報「みよちゃん」3回発行(92号～94号)
- (8) 地域サポート応援事業
実施団体：Unanimous MIYOTA
実施事業：みよた花火(つながり助成事業)
- (9) ボランティア地域活動団体助成 5団体
福祉関係団体助成 3団体

2. 相談支援事業(御代田町委託)

新規相談者：36名 継続支援者：52名

- (1) 生活福祉資金(長野県社協委託)
110件(緊急小口資金、総合支援資金)
- (2) フードバンクみよた事業
寄付数：6,211個(御代田町、町内外企業、団体、
地域住民等 118件)
- (3) 家庭訪問等による学習・生活支援事業(長野県委託)
登録者数：6名 実施回数：79回
- (4) 心配ごと相談
開設日数：36日 延べ相談件数：9件
相談員研修会9月14日(火) 参加人数：40人

3. 御代田町ボランティア地域活動センター(御代田町委託)

登録数：個人12名、団体12団体(150名)

- (1) 有償在宅サービス「ええっこ」及び
買い物代行サービス「えんじょの」の運営
- (2) ボランティア団体及び福祉関係団体事務
 - ・安心コール事業(たっしや会)
 - ・傾聴ボランティア
 - ・雪窓公園、龍神の杜公園清掃活動など
 - ・御代田町シニアクラブ連合会
 - ・御代田町身体障害者福祉協会
 - ・御代田町遺族会
- (3) 災害ボランティアセンター運営
佐賀県武雄市災害ボランティアセンター運営支援
災害ボランティア登録者 6名
- (4) 災害時への備え(資機材等の備蓄)
新規備品購入
災害復旧グッズプロジェクト
- (5) 地区社会福祉協議会活動の支援
＜地区社協活動費＞
各地区社協への助成総額：3,731,400円
＜日赤活動資金交付金＞
各地区への配分総額：366,500円
- (6) ファミリーサポートセンター(御代田町委託)
支援回数合計：799回

4. つながりサポート事業(地域女性活躍推進交付事業)

- (1) 訪問等相談対応 延べ250件
- (2) サポートルームの開設 利用者：11名
- (3) 広報活動「御代田町女性活躍サイト」開設
- (4) 啓発活動 講演会2回実施
- (5) 生理用品の配布
- (6) 企画展の開催「ハートピアみよたエントランスにて」

5. 研修、視察、実習等の受け入れ及び参加：15回

各地区サロンへの職員派遣：18回

6. 介護保険事業

- (1) 訪問介護事業(ハートピアみよた)
延べ訪問回数：5,765回
- (2) 通所介護事業(ハートピアみよた)
延べ利用者数：9,270人
- (3) 居宅介護支援事業(ケアプラン作成)
延べ作成者数：1,309人
- (4) 宅老所きくちゃん家(認知症対応型通所事業所)
延べ利用者数：1,272人
- (5) サテライト事業所宅老所たっちゃん家
延べ利用者数：2,294人
- (6) グループホームみよた(認知症対応型共同生活介護)
延べ利用者数：2,417人
- (7) グループホームきくちゃん家(認知症対応型共同生活介護)
延べ利用者数：2,813人

7. 障害者総合支援法に基づく事業(ハートピアみよた)

- (1) 居宅介護(自立支援給付、地域支援事業)
延べ訪問回数：2,877回
- (2) 基準該当生活介護(デイサービス事業)
延べ利用者数：256人

8. やまゆり共同作業所

- (1) 地域活動支援センター(町受託事業)
延べ利用者数：912人
- (2) 特定相談支援事業・障がい児相談支援事業
延べ利用者数：165人
- (3) 生活介護事業 延べ利用者数：1,257人
- (4) 就労継続支援B型 延べ利用者数：3,554人
- (5) 放課後等デイサービス 延べ利用者数：1,006人

9. 介護予防・地域支援事業(町受託事業)

- (1) 配食サービス事業 延べ食数：3,188食
- (2) 子育て応援ヘルパー派遣事業 延べ利用回数：60回

10. 福祉有償運送事業

延べ利用者数：94人 輸送回数：440回

11. 独自事業

- (1) 家族サポート事業
延べ利用者数：94人 延べ利用回数：363回
- (2) 緊急時お泊りサービス事業 延べ利用回数：43回
- (3) 宅配サービス事業 延べ食数：7,323食
- (4) 預かりサービス 延べ利用者数：36人
- (5) 車イス・リフト車貸出事業 車イス：28回 リフト車：22回

12. 福祉センターの運営(町指定管理)

- (1) 一般浴場の運営 開館日数：174日 延べ入浴者数：5,432人



〒389-0207

長野県北佐久郡御代田町大字馬瀬口 459-2

営業時間 8 時～ 18 時

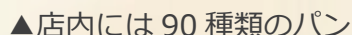
0267-41-0383



責任者の朝倉謙太郎さんに、フードドライブに対するお考え、取り組みについてお話をうかがいました。

ーなぜフードドライブに協力しようと思ったのですか？

協力すること、ミタダでもらえるパンなら、買わなくてもいい、そう思われてしまふのではないか？そんな迷いがありました。でも、御代田の中でも困っていらつしやる人がいると思うんです。例えばご高齢の買い物弱者の方々。私は買ひ物の代行をするボランティア「えんじよるの」にも登録しているのですが、依頼はほとんどありません。困っている人がいないのではなく、本当は困っている



人がたくさんいるのに何かしらの理由があつて頼めないのではないかと。そんな人の手にこのパンが渡り、召し上がって、そして喜んでもらえるなら自分も嬉しい。そんな考えから協力を決断しました。

ーフードドライブに協力する前は、余剰分はどうされていたのですか？

次の日も味が変わらない食パンなどは、お値段を安くして売っています。でも足の早いパンや、翌日には味の変わってしまうパンはお店に並べることができません。今までは、ココラデの本社「あんでいくつく」の従業員約百名に、原材料費程度の価格で安く販売していました。

——食品ロスを減らすために、具体的にどんな取り組みをされているのですか？

オープンして十年以上の販売データがあります。パンは、暑すぎる日にはあまり売れない、曜日や雨雪などに大きく影響を受けるなど、蓄積したデータを分析すれば、焼成個数をコントロールすることは可能です。しかしギリギリに設定できない事情があります。

「コムテは十八時間店なのですが、閉店間際にいらつしやるお客様を、パンが無い状態でお迎えることはできません。仕事帰りに立ち寄っても毎回買えない、そんな状態を避けるために、いつでもある程度の商品数をご用意しなくてはならないのです。そうすると、どうしても口スは発生してしまいます。

その口スを減らすために、タイムセールをすれば？という考え方もあるのかもしれませんが、その時間ばかりにお客様が集中してし

まうのも良くありません。ここがこの商売の難しいところです。

無駄にしないように、廃棄をなくすように、そのような努力はいつも怠らず考えています。が、どうしても出てしまいうす分を、フードドライブに寄附させていただいています。

バンク

=余った食材を集め、
配付する団体

ドライブ

=余った食材をバンクに
寄附する活動



フードバンク
フードライブって
なんだろう？

もったいない → ありがとう

いつも
皆様から
ご寄付をいただき
ありがとうございます。
社協で関わらせていた
だいている方
からのお手紙を
ご紹介させていた
だきます。



▲フードバンクみよた



社協フードバンクを利用して

うちは母子家庭で生活を援助してくれる身内もいないため、社協のフードバンクで食料品を支援していただき、とても助かっています。賞味期限間近な食品が多いですが、食べ盛りの子ども達は、家ではなかなか買えないような食品を大喜びで食べています。パン屋さんで売れ残ったパンを頂いた事もあります。これが本当だったら廃棄されてしまっていたと思うともったいないし、子ども達のおなかを満たされ美味しく食べさせていただきました。世界中で食品ロスのことが話題になっていますが、廃棄する前に受け取ってくれる方がいたら声をかけてほしいと思います。私のように困っている人にとってはその食材が、すごく有り難い一品になります。

今、様々なものが値上げされていて、これからもっと生活が苦しいと感じる人も増えると思います。これからも寄付してくださった方に感謝してフードバンクを利用させていただきたいと思います。

本事業は赤い羽根共同募金配分金で運営しています。

フードバンク事業は、SDGsの17項目のうち6項目の目標にかかわっています。

- ①【貧困をなくそう】
⇒貧困の連鎖（食の貧困）を埋める支援。
- ②【飢餓をゼロに】
⇒飽食の時代といわれて久しい日本でのフードロスの解消モデルとして。
- ③【全ての人に健康と福祉を】
⇒誰もが当たり前で生活できる地域づくりとして。
- ④【質の高い教育をみんなに】
⇒課題解決に向けた学びのプロセスとして。
- ⑫【つくる責任 つかう責任】
⇒余剰されてしまう食材などを地域活動に活かす。
- ⑪【パートナーシップで目標を達成しよう】
⇒官民協働により大きな課題解決の糸口に。



御代田町 ボランティア地域活動センター Vol.3

「ボランティア地域活動センター」は、専門の知識を持った「ボランティアコーディネーター」が、地域の様々なボランティア活動に関する情報の提供や参加の促進、保険の受付などさまざまな支援を行っています。御代田町では「ハートピアみよた」内に設置されています。登録希望団体は、「ハートピアみよた」まで。

TEL 0267-32-1100 小山岳夫・山田翔太
伊藤智恵子・横谷貴大

マンローウォークの会

町内でノルディックウォーク（ポールを使ったウォーキング）の活動をしている会です。変な名前の由来 会名はイギリスの医師、考古学者、人類学者のニール・ゴードン・マンローに因んでいます。マンローは、明治中ごろ 29 歳のときに日本へ渡航。軽井沢サナトリウムの院長時代に、当町豊昇の宮平遺跡の発掘を行う医者として、地域の健康づくりに尽力するとともに、考古学者・

人類学者として当地域を涉猟し、特色ある古代文化を紹介しました。本会はこの功績にちなんで、「マンローウォークの会」と称することにしました。今から 11 年前 2011 年のことです。

活動紹介：毎月 1 回の例会で町中のウォーキングコースやウォーキングイベントに会員みんなに参加して楽しんでいます。今年は一般公募して 7/16（土）はブルーベリー、8/11（木・祝）はトウモロコシ、9/18（日）はニンジン、10/30（日）はダイコンの収穫体験を兼ねたウォーキング大会「実菜採歩（みなとり）＋自然観察ウォーク」を行います。御代田の大自然と美味しい作物を収穫できる健康イベントに振るってご参加ください。申し込み・お問い合わせは、右記QRコードで。

安心コール「たっしや会」

私達のグループは、電話で独り暮らしのお年寄の安否確認をしています。誰しも歳を重ねるにつれ、人と接する機会が少なくなりがちなのに、2年以上も続くコロナ禍で各種の催し物が中止となり、孤立化が益々心配されていました。

ある利用者の方が「必要な用事がある時は自分から電話するし、家族からもかかって来るが、何も無いときは誰とも喋らない」と仰っていました。



ほんの些細な事…「毎日よく降るねえ」「洗濯物が乾かなくて困るよ」…こんな取るに足りない会話が、一人暮らしをされていると、とても嬉しく感じて頂けるようです。

また、お互いの顔も知らなくても、回数を重ねていくうちに信頼関係が出来上がり、最初は沈んでいた声が、30分も話して電話を切る頃には「じゃあ、あんたも元気でね！」なんて言ってもらえると、こちらが嬉しくなります。私達はこんな、地味ながらダイレクトに手ごたえが実感できるボランティア活動をしています。



赤い羽根共同募金助成

ボランティア地域活動団体および福祉関係団体への助成金の募集について

御代田町における地域福祉推進のため、昨年実施いたしました赤い羽根共同募金運動の財源を活用して、ボランティア地域活動団体及び福祉関係団体に対し、助成を行います。

お申込みは、令和4年7月22日（金）まで

詳しくは、町社協福祉係までお問い合わせください。

（TEL：0267-32-1100）



令和4年度 社協会費のお願い

皆様からいただいている社協会費の約9割が各地区（地区社協）における地域福祉事業費として活用されております。

「人と人との繋がり支え合える地域づくり」を目指した事業を進める上での大切な財源です。

今年度につきましても、皆様のご理解ご協力をいただきますようお願いいたします。

詳しくは、後日全戸に配布予定のチラシをご覧ください。



▲栄町区 配食サービス

社協だより みよちゃん No.95



発行日：令和4年7月11日（月）

発行者：社会福祉法人

御代田町社会福祉協議会

御代田町大字御代田 1772 番地 1

TEL：0267-32-1100

FAX：0267-32-1111

WEB：http://miyota-syakyo.sakura.ne.jp/

編集後記

今年も梅雨の時期を迎え、ぐずついた天気が続いています。保育園に通う娘は、買ってもらった傘を何度も開いたり閉じたり、くるくる回してみたり…。雨が降っていない日もお気に入りの傘を差したくてうずうずしています。

私にとってはジメジメして憂鬱な雨の日も、子どもにとっては傘や長靴とお出掛けできる楽しいひと時であり、遊び道具になりうることに気づかされました。

慌ただしく過ぎる日常にあっても、時に逆転の発想でその場を楽しめるような余裕をもって生活できるようになれば、きっともっと豊かな人生を送れるのかもしれないなと娘から学びました。

（尾台）

とうもろこし

発行

御代田町ボランティア地域活動連絡協議会

No. 79



公園のごみ拾いに参加して

桜ヶ丘区 沼田 清

令和四年五月二十日（金曜日）に御代田町ボランティア地域活動連絡協議会による龍神の杜公園ゴミ拾い活動に参加させて頂きました。

当日は薄曇りではありましたが良いお日和に恵まれて、集合の九時半には十名ほどが集まり、お互いの紹介の後各自ゴミ袋と火バサミを持ち散開して一時間ほどゴミを拾いました。

この龍神公園は植栽の手入れが大変行き届いており、この時期は濃淡の緑が美しく、また、早朝からウォーキングや散歩で大勢の方が利用していらっしゃるせい、ゴミはあまり見つかりません。仕方なくゴミの他に植栽の中の西洋タンポポなどの雑草を採り集めました。

円形広場の芝生は全面にしっかりと繁茂し花を咲かせ、また、ところどころにシロツメ草が白い島状に花を咲かせています。これもコロナ騒ぎにより二年間

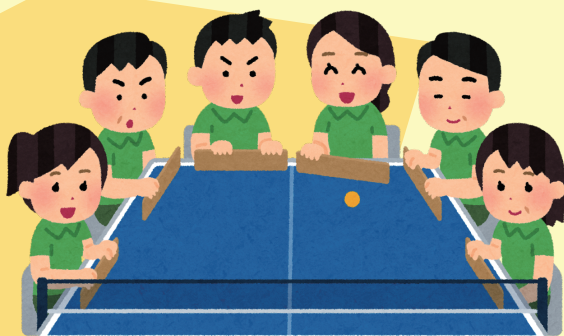
「龍神まつり」も「ふれあい広場」も開催されずにいるためかなと思いました。



楽しいです!ニュースポーツ

今、御代田では、老若男女、障害のあるなしにかかわらず、楽しめるスポーツが、沢山できるようになりました。

「ボッチャ」は、パラリンピックでも行われた的に向かってボールを投げるもの、座ったままでも投げられ、戦略を考えるのが楽しいです。



「卓球バレー」は、卓球台の上を音の鳴るボールを木の板で、バレーボールと似たルールで返すもの、イスに座り仲間と協力して相手に打ち返す、力もいらぬし、協力して戦えるものです。

「モルック」は、木の棒に点数が書いてあり、それを倒して点数を加算。でも、ちょうど五十点で勝てるのですが、五十一点以上になると二十五点に戻ってしまいます。



私は昔からスーパー運動音痴、体育大嫌いでした。

でもこれは、皆で笑い合いながら自然と身体が動いて、頭も使って楽しめる、とても良いスポーツだと思っています。

B&Gで道具を貸してもらったり、ルールや使い方を聞けます。是非、見に来てください。

（荻原妙子）